

TWI監督者訓練員(トレーナー)養成講習

この講習では、TWI監督者訓練（10時間講習）の講師となるTWI監督者訓練員（トレーナー）を養成します。

対象者 上級監督者

コース・内容 「仕事の教え方（JI）」
「改善の仕方（JM）」
「人の扱い方（JR）」

各コース毎に当協会所属のリーダーの指導の下、トレーナーとして社内等で監督者訓練が行えるよう、必要な知識、技能について演習を交えながら身に付けていただきます。
なお、各科目の概要は17ページをご参照ください。

開催日 各回とも10日間（土日を除く）午前9時～午後5時 計70時間
定員10名（1コース）

「仕事の教え方（JI）」 【第1回】令和5年5月29日（月）～6月9日（金）
【第2回】令和5年9月4日（月）～9月15日（金）
【第3回】令和5年12月4日（月）～12月15日（金）
「改善の仕方（JM）」 令和5年6月26日（月）～7月7日（金）
「人の扱い方（JR）」 【第1回】令和5年9月25日（月）～10月6日（金）
【第2回】令和6年1月29日（月）～2月9日（金）

受講料 「仕事の教え方（JI）」 会員：74,100円 非会員：93,300円
「改善の仕方（JM）」 会員：88,300円 非会員：101,500円
「人の扱い方（JR）」 会員：70,900円 非会員：84,100円

このTWI監督者訓練員（トレーナー）養成講習は、ご要望の日時、場所に講師を派遣して講習を実施することもできます。

内容や受講料は上記と同じで受講者数は6名から10名までです。

ご気軽にご相談ください。

※講師の派遣につきましては、17ページ※3の取り扱いとなります。

TWI 監督者訓練とは

TWIとは、第二次世界大戦時にアメリカで開発された教育訓練で、日本へは1950年に導入され、現在は数多くの企業に支持されています。

職場を直視した時、正しい仕事のやり方が守られていない、仕事が遅れる、やり損ないややり直しが多い、怪我をする者がいる、言ったつもりが伝わっていない、上司の指示に従わない、といった問題がある場合、正しい仕事の教え方や、適切な人の扱い方を実践すれば、多くの問題は取り除くことができるはずで

この『正しい仕事を教える』『適切な人の扱い方の技能を活用する』ことこそがTWIなのです。TWIは今や製造業にとどまらず、医療分野や介護分野にまで、職場の問題改善のために導入が広がっています。